

群馬菱の実会だより

馬電トピックス

『第一線監督者の集い：全国大会』で 最優秀賞の「大野耐一特別賞」を受賞

第一線監督者の集いとは、ものづくり力強化のための改善・改革力を競ういわば“監督者の甲子園”。(社)日本能率協会の主催で、最適な“ものづくり”の実現に向けた様々な現場改善活動事例の発表を通じ、製造現場の改善技術の維持・伝承・向上を図るとともに、生産現場の中核人材の育成・力量のレベルアップを図ることを目的としています。

10月8日(水)、“横浜みなとみらい パシフィコ横浜”にて、「2008 第一線監督者の集い全国大会」が開催されました。各地区から選出された12社〔当社、(株)クボタ、(株)デンソー、富士通アイソテック(株)、ダイハツ工業(株)、ソニーセミコンダクタ九州(株)、関東自動車工業(株)、デンセイ・ラムダ(株)、住江織物(株)、九州住電装(株)、オリンパス(株)、ダイハツ工業(株)〕が出場し、レベルの高い発表が行われました。

関東大会を勝ち抜いた当社からは、発表者に工作課・加藤 SS、アシスタントに工作課・松崎 T が出場し、『構造改革に負けない現場改善力』のテーマで発表を行いました。

審査の結果、「メンバーの意識高揚やスキルアップなど、率先垂範して現場の再構築を実現し、第一線監督者の責任を果たした実績が光っていた」として、工作課・加藤 SS が『大野耐一特別賞』を受賞されました。大野耐一特別賞とは、トヨタ生産方式を確立し、日本のものづくりの礎を築いた第一人者・大野耐一氏の名を冠し、日本一の最優秀第一線監督者をたたえる賞です。



左：加藤 SS、右：松崎 T

【 秋のボランティア活動報告 】

1. 1人暮らし老人宅の枝下ろし作業

秋のボランティア活動・独居老人宅の枝下ろし作業が11月8日(土)に行われました。高齢化の進行で作業の依頼件数が年々増加し、38軒に及びましたが、事務局が見聞し 12軒を実施しました。

当日はMGV活動ということで58人(内、菱の実会員22人)の方が参加し、社員と菱の実会員が協力し合い作業を行いました。仕事の終わりには、お年寄りから感謝と労いの言葉をいただき、達成感と少しの疲れを感じながらのボランティア活動でした。



2. 会社前道路の清掃と剪定作業

11月4日(火)菱の実会幹事の人々により馬電正門前道路の街路樹の剪定と道路の清掃を(前回今年2月)おこないました。日頃馬電の施設を使わせてもらっていますので何か出来る事をしようと言うことで実施しました。つぼみを残しうまく剪定しましたので春には花がそろってきれいに咲く事でしょう。



第53回(秋季)グラウンドゴルフ大会

秋季グラウンドゴルフ大会が去る11月24日(月)利根グラウンドゴルフ場で22名の参加で行われました。

今回は薄寒の中、赤城コース,榛名コース,妙義コース(2回)の32ホールで熱戦がくりひろげられました。

結果は、2本のホールインワンを出し、実力を発揮した平賀一さんが優勝カップを手に入れました。

尚、次回の第54回冬季大会は、平成21年2月16日(月)を予定していますので、皆様の参加をお待ちしています。例会は、12月15日(月)です。

順位	氏名	HD	スコア	1打	2打
優勝	平賀 一		74	2	14
準優勝	根岸佳代子		76	2	14
3位	田部井秀夫	+1	78	2	11
4位	茂木 鶴次	+3	81	2	10
5位	小沢 永一	+3	81	1	16
6位	柳沢 勝利	+2	81	1	14
7位	岩瀬 求馬		82	1	13
8位	根岸利喜蔵		84	1	11
9位	長額 元		84	1	10
10位	増田 三郎		85	1	10

第38回 ゴルフ愛好会コンペ報告



10月28日(火)に上武ゴルフ場に於いて、第38回菱の実会ゴルフ大会を実施しました。

6月の大会が雨で流れたため、8月、9月、10月と3ヶ月連続となりましたが、今回は暑くもなく寒くもなくゴルフをするには最高の季節ということで、今回参加された方の中でも7日28日と連続コンペの人や、28日29日と連続ゴルフの人が10人以上いたようで、皆さんゴルフを十分に楽しんでいるようです。

今回は最近好調の小林初男さんがハンデキャップにも恵まれ優勝しました。

次回は、12月9日(火) 大間々CCです。

順位	氏名	GRS	NET
優勝	小林 初男	79	70.6
準優勝	高木よし子	88	71.2
3位	長谷川正男	91	71.8
4位	寒梅 達男	89	72.2
5位	須永 光雄	89	72.2
6位	大橋 浩	98	72.8
7位	小倉 文男	92	72.8
8位	岡部 勇	86	72.8
9位	高木 和彦	80	72.8
10位	坂田 修	81	73.8

訃報



久保田さん



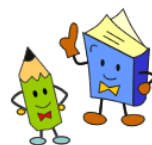
茂木さん

久保田 信正 さん (太田市新田木崎町 享年 63 歳) 11月2日
 茂木 忠 さん (太田市亀岡町 享年 77 歳) 11月17日
 ご逝去されました。ご冥福をお祈りすると共に、お知らせします。

【 会員投稿 】

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 を知っていますか

岡島 清二



製品評価技術基盤機構(略称NITE:National Institute of Technology and Evaluation)とは、本所の東京を含め全国10ヵ所に施設を置く、経済産業省の出先機関です。(下図1参照)もともとはその名の通り製品の評価や技術の基盤研究機関でしたが、官から民へのかげ声通りに規模はこれまで縮小の一途でした。しかし皆さんの記憶に新しい「**松下のFF石油暖房機**」更に「**パロマの瞬間ガス湯沸かし器**」の製品事故を機に、「消費生活用製品安全法」(消安法)が平成18年12月に改正され、製品重大事故の届出や安全対策等の強化が為されたことで業務内容が一変し、多忙な役所に様変わりしました。即ち製品事故の全てが重大事故の場合は、経済産業省経由で、そうでない事故は直接 NITE へ入り、事故原因究明と再発防止策を講じる手続きが取られることになったのです。(下図2参照)そこで人員を増やすこと適わず、民間企業OBの委嘱調査員制度が出来て、北関東支所(桐生市所在)では現在私を含め5名の企業OBが活躍しています。調査員は職員を補充し、製品事故原因究明のための関連業務全般(事故現場の聞き取り、事業者の面談、再現試験や報告書の作成)更に消費者団体、消防等への啓蒙活動を職務としています。

これらの動静は、規制緩和の弊害が格差社会という形で顕在化していますが、製品安全についても重大事故の隠蔽、輸入品の安全欠如等を含め、規制強化への部分修正もやむなしという背景があると考えられます。インターネットで「NITE」「製品事故」等のキーワードで検索すると、興味深い情報が目に留まることでしょう

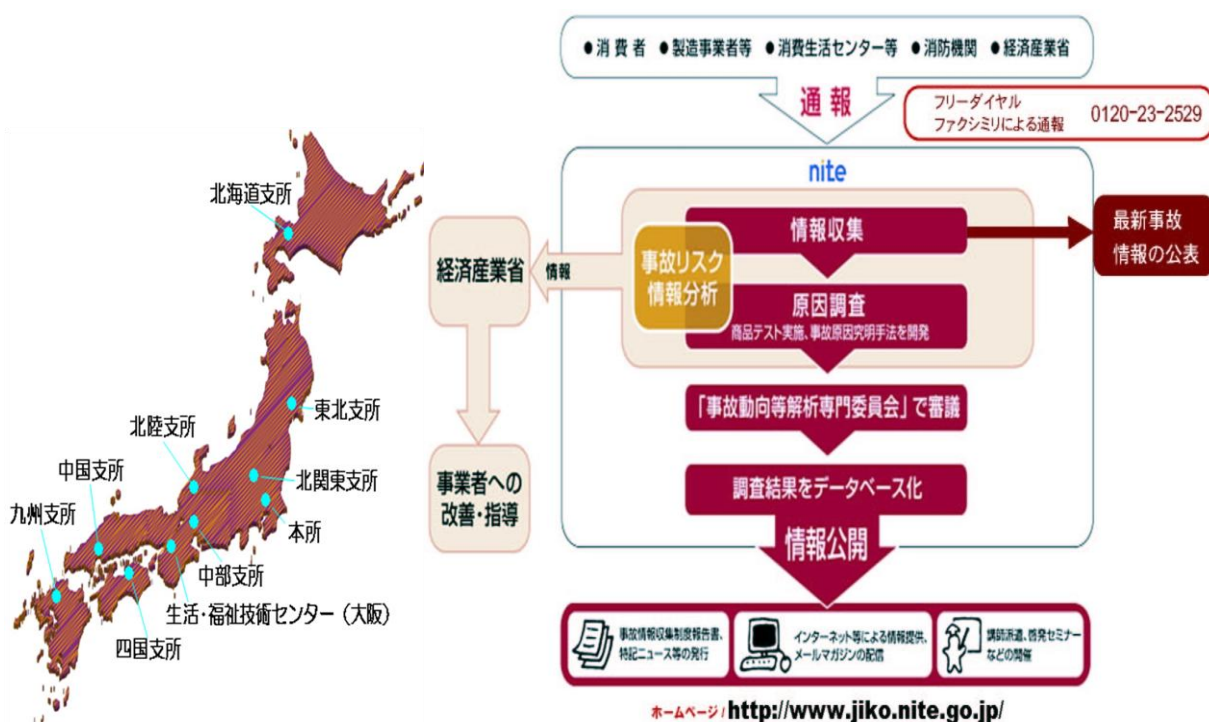


図1

図2

○結び 今回は総論的に業務の内容を紹介しました。限られたページのため細切れになりますが、次回はどんな製品事故がどれくらい発生しているのか、更に以後は個々の製品事故例の中から「あれ！そんなことがあるの??」というようなものや、最近のリコール製品の中身をシリーズで順次紹介していきたいと思えます。それから来年4月より長期使用製品の「点検・表示制度」がスタートします。すでに市町村行政でも回覧版で紹介されており、この制度の詳細についても紹介をしたいと考えています。いずれも書き下ろしのオリジナル情報です。歳を重ねたら「何は兎も角 転ばぬ先の杖」知っていれば未然に事故を防ぐことも可能です。ご期待ください (本稿へのご意見・ご質問は事務局又は筆者宛てメールでお願いします)

(筆者 岡島 清二 アドレス:cftth763@ybb.ne.jp)

◇ おしらせ ◇

		日時	場所	申込み、その他
1	12月の 囲碁愛好会	12月8日(月) 9:30～	赤城倶楽部	ご自由にご参加ください
2	12月の麻雀会	12月11日(木) 12月25日(木) 9:30～17:00	赤城倶楽部 会費2000円	申込み 12/9(火) 23日(火) 荒井昭三(0276-52-0803) 小林昌樹(0276-38-0964)
3	12月度 グラウンドゴルフ 例会	12月15日(月) 9:30～ (集合 9:15)	利根グラウンド ゴルフ場 (会費:無料)	希望者は直接会場へ (雨天中止)
4	第39回 ゴルフ愛好会例会	12月9日(火) 8:35 スタート 集合 8:00	大間々CC 6100円(食事込) 会費 1000円	川口(56-2678) 関根(31-8410) 長谷川(0270-74-2056) 竹沢 宏(52-2271)
5	1月の パソコンサークル	1月6日(火) 13:30～15:30	労組事務室	ご自由にご参加ください
6	1月の カラオケ月例会	1月6日(火) 17:30～20:30	カラオケ本舗 「まねきねこ」 0276-52-3450	申込み:12月26日(金)まで 大橋 浩(0276-52-3866)
7	編集委員会	12月15日(月) 13:30～	組合会議室	都合の悪い場合は、事務局まで忘れずにご連絡をお願いいたします
8	幹事会	1月6日(火) 15:30～		
9	【ボランティア】 ニューイヤー駅伝 交通整理	1月1日(木) 9:00～11:00	国道354沿道 (尾島地区)	申込み:12月10日(水) 高柳(56-2876) 2名程度

編集後記

「群馬菱の実だより」は16年の歴史がある事を先々号でご紹介致しました。

諸先輩の方々の着実な積み重ねと、そのご努力に敬意を申し上げますと共に、その意思をしっかりと継続する事、色々な工夫やアイデアを盛り込んで進めて行く事等が、編集を担当する私達の使命と思っています。皆様からの本誌に対するご意見・寄稿を待っております。

多様で変化に富んだ「菱の実だより」に育ててゆく為に、皆様のご協力をお願い致します。

今回はいつもとは違った記事があります、久しぶりに会社の様子や、はたまた品質保証がらみの話題で、現役時代にタイムスリップしたような緊張感を味わえます。

「菱の実ホームページ」(下記)から本誌をご覧になる皆様には、カラーで見る事は勿論、「懐かしのメロディー」を聞く事、「一枚の絵」をのぞいて見て頂く仕組みが織り込まれております、どうぞお楽しみ下さい。

インターネット未導入の方々！菱の実ホームページは生活を快適に過ごす為の、お役立ち情報が満載です。本誌のメール受信を是非お勧めします。

(境野 記)

発行 2008-12-1 No.188

発行責任者 大谷 清輔

編集:「菱の実会だより」編集委員会

三菱電機労働組合群馬支部

〒370-0492 群馬県太田市岩松町 800

TEL 0276-52-3874 Fax 0276-52-3207

菱の実会だよりホームページ アドレス <http://www18.ocn.ne.jp/~hishimig/>